

プランクトン調査結果のお知らせ

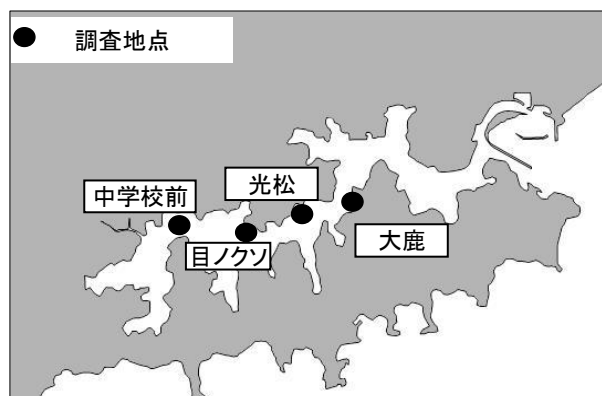
本日、午前9時から浦ノ内湾のプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモトイが最高で1cells/mL、シャットネラ属が最高で68cells/mL確認されました。シャットネラ属は漁業被害が想定される細胞密度を超えており、増殖傾向にありますので、十分注意してください。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

		カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属
中学校前	2m	0	47
	5m	0	56
目ノクソ	2m	1	68
	5m	0	5
光松	2m	1	5
	5m	1	0
大鹿	2m	0	6
	5m	0	0



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ:
数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属:
10～100cells/ml(魚類のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページ及びNABRASでもご覧いただけます。

ホームページ: <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>
NABRAS: https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp/red_tide.html